

産業建設委員会

委員会活動報告

10月25日

「中国雲南省昆明市との友好都市提携について」

中国昆明市と高山市との友好都市提携について、平成30年3月に正式に提携したい旨の報告がされました。提携されれば、高山市の海外の友好都市としては、デンバー市（姉妹都市）、麗江市、シビウ市、ウルバンバ郡に次ぐ5件目となります。委員会では、これまでの経緯、提携の意義、今後のスケジュール等

について確認しました。

「除雪計画について」

除雪計画の見直しに伴い、その内容について報告されました。主な変更点は、出動基準が新積雪深10cmから合計積雪深10cmへ変更となることや、除雪作業範囲の効率化、午前7時を過ぎても安全に配慮した上で除雪を行う等が盛り込まれています。委員会では除雪弱者への対応等も議論され、行政内部で連携し、より良い除雪体制とするよう意見が出されました。

11月21日

「高山市歴史的風致維持向上計画(第二期計画)の策定について」

現行計画の期間満了に伴う第二期計画の策定について協議しました。課題として、維持管理困難な町家の増加や農山村景観の悪化、観光客の特定エリアへ

の集中、外国人旅行者への対応、伝統文化・技術の担い手不足等が挙げられ、効果的な計画とするため、今後、

市民意見の募集等も検討するとの説明がありました。高山市の大きな魅力である歴史的風致の維持にあたっては、資源として様々な活用が推進される一方で、その保全への注力が重要であるとし、景観に配慮した消融雪側溝の整備に取り組みなど、具体的な方策についても協議しました。

「地域未来投資促進法に基づく基本方針の策定について」

従来の「企業立地促進法」による製造業等を中心とした支援から、観光業等、地域特性を生かした成長性の高い分野への支援が可能になるものです。県の方針に基づき、高山市は飛驒・郡上エリアとして、観光・ものづくり

関連を対象とし、主に地域未来投資促進法の課税特例、固定資産税の減免等の支援措置が盛り込まれる計画です。

対象となる条件や業種の想定、具体的な支援内容等について意見が出されました。

12月19日

「高山市空家等対策計画の策定について」

総合的な空家等対策の方向性を示す計画の策定で、平成36年度までの計画期間において、

①安全で快適な住環境の整備②魅力あるまちづくりの推進③多様な主体の連携といった基本方針からなる計画案が示されました。対応フロー等も確認しながら、今後増え続けると思われる空家の、少しでも有効な対策となるよう、制度設計や、行政として支援するだけでなく誘導するための体制づくり、除却後の跡地利用などについて協議しました。

「新穂高センターの指定管理者募集について」

全国公募した同センターの指定管理者について、期間中に応募が無かったため、再公募するとの報告がされました。全国公募の必要性や、再公募による応募の見込み、前回の応募条件変更等はないことを確認し、有効活用に至るプロセスを議論しました。

「高山市公共施設等総合管理計画(実施計画)策定の進捗状況について」

12月1日までに全15会場で実施した市民ワークショップには、延べ399名の市民が参加され、これからの公共施設のあり方について、多くのご意見が集められた旨が報告されました。

分野別市民意見交換会

10月25日に、飛驒高山森林組合との意見交換会を実施しました。林業における様々な課題をお伺いしながら、保全管理や森林資源の有効活用、施業時の問題点等について意見を交換しました。調査研究の一助とさせていただきます。



意見交換会の様子

意見書

10月3日高山市議会に対し、高山市農業委員会からの意見書を受領しました。農林畜産業の振興施策、農業基盤施策、農畜産物の消費拡大等についてのご意見は調査研究の一助とさせていただきます。